

水道事業の今年度予算
収益的収入及び支出

入 (単位: 千円)			
区 分	科 目	金 額	備 考
営業収益	給水収益	1,016,235	水道使用料収入
	受託給水工事収益	154,657	受託工事、修繕料等の収入
	その他営業収益	15,902	加入金、各種手数料等の収入
	受取利息及び配当金	2,600	預金利息等
営業外収益	雑 収 益	917	不用品売却、土地賃付等の収入
	繰 入 金	8,500	一般会計から繰入
水道事業収益	計	1,198,811	

出 (単位: 千円)			
区 分	科 目	金 額	備 考
営業費用	原水及び浄水費	184,070	取水、浄水、送水及び配水所の費用
	配水及び給水費	106,122	送水管、配水管、量水器等の維持管理費用
	受託給水工事費	161,323	受託工事費用
	業 務 費	40,058	水道使用料等の調定、徴収の費用
	総 係 費	65,034	庶務、会計の費用
	減価償却費	183,449	固定資産の償却
	資産減耗費	3,898	固定資産の除却、棚卸資産減耗の費用
営業外費用	その他営業費用	2,709	貯蔵材料の売却
	支払利息及び企業債取扱諸費	337,502	支払利息
	繰延勘定償却費	8,600	退職給与金の償却
特別損失	過年度損益修正損	100	過誤納還付金
予 備 費		65,000	資本報酬予定額
水道事業費用	計	1,157,865	

資本的収入及び支出 (単位: 千円)			
科 目	金 額	備 考	
企 業 債	796,000	第6次拡張事業企業債	
計	796,000		

支 出 (単位: 千円)			
区 分	科 目	金 額	備 考
建設改良費	拡張工事費	857,443	拡張工事の費用
	浄水施設費	4,700	浄水場、配水所の改良費用
	給配水施設費	74,200	配水管の敷設替え、新設量水器の費用
	備品購入費	2,320	工具、器具、備品の購入
企業債償還金		116,950	企業債元金返金
計		10,555,613	



60年度に継続の秋葉山長峰配水所築造工事

安定給水を行

水道の業務状況をお

今年度は一 拡張事業の五年目へ

続いて今年度の事業予定です。今年度も昨年と同じように五十九年から六十一年度のレート設定(三年間)の財政計画に基づき、事業を進めます。第六次拡張事業も五年目を迎え、今年度は次の事業を主体に工事を進めます。

拡張工事として
長峰配水所築造
秋葉山長峰配水所(六千

管の破裂や減圧解消を図る
改良工事としては、水道
敷設替えを実施
七路線で配水管

ため、毎年計画的に実施している石綿セメント管の敷設替え工事を進めます。今年度の予定路線は、右の表のとおりです。

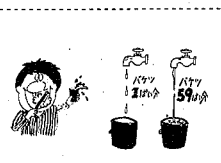
配水管の敷設工事予定路線

施工場所	口径φ	施工延m
金 津 地 内	100	400
川 根 地 内	100	420
覚 路 津 地 内	75	300
秋葉3丁目地内	150	280
古 津 地 内	100	350
小 口 地 内	100	300
秋葉2丁目地内	300	180
計7路線		2,230

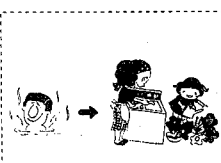
一万一千円、水道事業費用は、十一億五千七百八十六万五千円を計上しました。したがって今年度は、差引き四千九百四十六千円の利益を見込んでいます。水道局では、この予定利益剰余金は、改良積立金などに充当し、施設の改良を図り、市民の皆さんに安定給水ができるように努力しています。なお、項目別の予算は上の表のとおりです。

水の上手な使い方

●しっかりとめましよう
う：ポタリポタリともれる水も、ひと晩でこれだけになります。



●こまめにしめましよう
う：コップ三杯ほどですむ歯みがきも、水を流しっぱなしにすると、一分間におよそコップ三十三杯分になります。
くふうして使いましよう！風呂の残り湯も洗たくなどに使うと水が節約できます。



うために

知らせします

昨年度は一 拡張・改良工事

水道事業の業務状況をお知らせします。最初には昭和五十九年度の状況です。昨年度は、第六次拡張事業の四年目でした。この事業の計画目標は昭和六十五年まで、事業完成年度は、昭和六十一年度となっています。

秋葉山長峰配水所
築造工事に着手
拡張事業としては、秋葉山長峰配水所築造工事(二

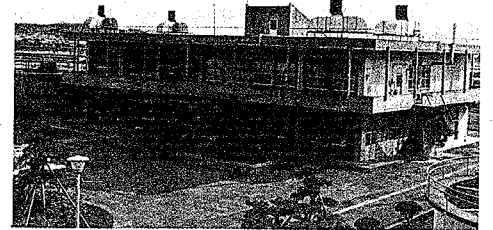
年継続事業)に着手したほか、下興野水管橋架設工事、低区送水管敷設工事(総延長千八百八十四)、配水管敷設工事(総延長五千二百三十八)、直送区域設定(バルブ)工事などに取組みました。これらに要した工事費は、七億三千六百五十四千円でした。

改良工事としては、既設の石綿セメント管で老朽化したものについて、滝谷町ほか十一路線(総延長二千九百九十四)の敷設替えを行い、減圧解消を図りま

年継続事業)に着手したほか、下興野水管橋架設工事、低区送水管敷設工事(総延長千八百八十四)、配水管敷設工事(総延長五千二百三十八)、直送区域設定(バルブ)工事などに取組みました。これらに要した工事費は、七億三千六百五十四千円でした。

利益剰余金は減
積立金などに
五十九年度の水道事業会計の決算見込みは、当初の見込額を大幅に上回りました。これは、水道使用料の改定と夏の暑さ、冬の異常寒波と豪雪の影響などで、水使用が増加したものと考えられます。したがって決算見込額は、次のようになります。

△当年純利益金
一億八千六百六十六千円
▽前年度繰越金
三千七百七十七万八千円
あわせて



水は休みなくつくられています(満願寺浄水場)

昭和59年度の経理の状況

収益的収入及び支出 (単位: 千円)

区 分	科 目	決算見込額
営業収益	給水収益	1,039,282
	受託給水工事収益	98,983
	その他の営業収益	15,007
	受取利息及び配当金	6,176
営業外収益	雑 収 益	1,423
	繰 入 金	8,500
特別収益	その他の特別利益	5,360
計		1,174,731

区 分	科 目	決算見込額
営業費用	原水及び浄水費	172,135
	配水及び給水費	96,722
	受託給水工事費	105,755
	業 務 費	38,940
	総 係 費	62,443
	減価償却費	172,821
	資産減耗費	1,761
営業外費用	その他の営業費用	1,530
	計	652,107
	支払利息及び企業債取扱諸費	299,199
特別損失	繰延勘定償却費	8,600
	過年度損益修正損失	114
計	その他の特別損失	33,545
計		993,565

資本的収入及び支出

科 目	決算見込額
企 業 債	590,000
工 事 負 担 金	11,115
固定資産売却代金	45
計	601,160

区 分	科 目	決算見込額
建設改良費	拡張工事費	736,054
	浄水施設費	1,800
	給配水施設費	70,400
企業債償還金		110,070
	計	918,324

六月一日から七日は「水道週間」です。この機会に、水道について理解していただくため、市でも次のような行事を実施します。ぜひお出かけください。

水道週間期間中
浄水場を一般開放
□とき：六月一日(土)～七日(金)の午前九時～午後五時
□ところ：満願寺浄水場
※満願寺浄水場は、拡張工事が完成し、現在、一日四万五千立方分の浄水能力があります。なお施設見学では、係員が分かりやすく説明します。

浄水場までマイ
クロバスを運行
六月三日(月)と七日(金)の二日間は、市役所前から浄水場へマイクロバスを運行します。時間は午前十時と午後一時、三時の三回です。ぜひご利用ください。